

沢ガニがいた！

真光寺川を清流にする会
世話人 山口 拓郎

和光・鶴小4年生の「真光寺川研究」の総仕上げとして源流探検が実施された。真光寺川には数カ所源流があるが、電源開発・変電所下の源流は最も源流らしい場所で人気も高い。その一番奥深い「最初の一滴」が見られる湿地帯に沢ガニが群棲していた。これまで何度となく訪れたが沢ガニが発見されたのは初めてのことであった。以前、鶴二小に勤務されていたT副校長は川について造詣の深い方だった。「真光寺川には沢ガニがいそうな気がして探しているのですよ」とおっしゃっていた。早速、百科事典で調べて見た。「沢ガニは水のきれいな溪流・沢に棲息するので、水質階級Ⅰ（きれいな水）の指標生物となっている」とあった。T副校長が沢ガニを探していた訳をようやく納得することができうれしかった。

{11月}

11月7日(水)和光鶴小・出前講座等
午前中、「真光寺川の今昔」について話を
する。質問が次々ありうれしかった。驚い
たのは子ども達が話を聞きながらそのポ
イントを要領良くまとめていたことだ。帰
りにコピーを頂くことができた。まるで
大学生みたいだと驚嘆した。

午後から山本、黒田、桜井さんと里親通
信の印刷。学校等に配布する。

夕方、魚民で一木会。川の水質度を棲息
生物から測定する方法等につき議論する。

11月10日(土)鶴二小・展示会見学

招待状を頂いた。生憎、朝から冷たい雨
が降っていたが思いきって出かける。体
育館が会場だった。一步足を踏み入れて驚
いた。色彩の洪水だ。別世界に迷いこんだ
ような目眩を覚えた。今の子ども達は絵
画、音楽等感性に優れている。場内は見
学の父兄の熱気で溢れていた。

11月11日(日)清掃作業

平和台の久山さんが新たに参加される。
前日の雨で水嵩が増しており作業は難
渋する。それでもかなりの量のゴミを収
穫する。終了後、いちよう会館で反省会。

11月14日(水)和光鶴小、源流探検
朝から抜けるような青空が広がっていた。
10時、正門前に4年2組、30数名が
集合する。山本さんが先導して桜井さん
と私がしんがりにつき電源開発・変電
所下の源流を目指す。前日までの雨で
地面は軟弱

なっていた。藪をかき分けて進む。子
ども達は湿地に足を取られて泥だらけ
だ。それが嬉しらしく遮二無二に突き
進む。ようやく源流に辿り着く。泥中
に棲息する沢ガニを発見、子ども達
の興奮は頂点に達する。

引き続き窪平の源流を探検する。子
ども達は実際に検分し予め用意した
「仮説」を確かめていた。12時、捕
獲した沢ガニを土産に意気揚々と引
き揚げた。

11月15日(木)水サンプル採集

6時前に家を出る。夜が白々と明け
初め風が頬に快い。太陽に向かって歩
く。



源流探検出発



沢ガニも捕れた！

しただ橋の小公園で淀さんが落葉かきを
されていた。広袴公園では池の中の楊
に数羽のサギが群れていて。8時過ぎ
に帰宅、松前さんにお渡しして一息つ
く。

11月17日(土)鶴二小・学会

招待状を頂いた。午前、会場の体育館
へ向かう。2年生が熱演中。竜宮城を
訪れた浦島太郎が乙姫様や魚達の手
厚い歓迎を受けている。合唱そして
群舞、劇は交叉する光の中でテンポ
よく進行する。父兄は子ども達の演
技に熱い拍手を送っていた。

{12月}

12月4日(火)旧い漁法の問合せ

市民大学の影山さんから問合せがあ
る。「友人(和光大学・大学院生)が昔
の漁法を研究しているが何か参考にな
る資料はないでしょうか」1月度例
会で神奈川県内水面研究所を見学
に行き参考になるかもしれないと伝
える。同伴することになった。

12月5日(水)里親通信・印刷配布

14時から鶴川支所で山本、黒田、
桜井さんと里親通信の印刷、配布。
16時30分に終了する。18時から
魚民で一木会、忘年会を兼ねて盛り
上がる。

12月9日(日)清掃作業

快晴。クレイン・ライオンズクラ
ブの方々が8名参加される。市会
議員の市川さんを通じてお話が
あり懸案となっていた。11時30
分、作業終了。記念写真を撮る。

12月11日(火)鶴三小からメダカ
基金5年生の児童が基金を届けて
下さる。「真光寺川まつりで葉を
売ったお金の一部です」と手紙が
添えられていた。

12月14日(金)ごみフェスタ感想
文
鶴三小・4年生、60名が「町田
ごみフェスタ2007」に参加しご
み問題の研究成果を発表した。そ
の感想文が届けられる。和光鶴
小の感想文と併せて報告書に編
集することにする。

12月20日(木)水サンプル採集
夜明けが遅い。薄明の中、6時40
分に家を出る。下堰親水から開戸
親水に向かう途中、真向かいにタ
ライのような太陽が昇つ

てくるのが見られた。開戸親水では
精進場橋のあたりに多くの鳥が群
れているのが望見された。いつも
のように4カ所で採集し9時前
帰宅。

{1月}

1月1日(火)元旦
能ヶ谷神社で破魔矢やお札頒布の
ために徹夜した。元旦の空は澄み
わたり美しい初日の出が見られ
た。杜の高みから眼下に真光寺
川が輝いているのが見えた。何
か新しいことが始まりそうな予
感を覚えた。

1月8日(火)内水面試験所見学

1月は水が冷たく清掃作業が出来
ない。施設見学することになった。
今年は相模川沿いの内水面試験
所が選択された。稀少淡水魚の
保護・増殖を目的とした神奈川県
の施設である。

9時20分、ユニクロの駐車場に
集合、和光大学院のKさんも参
加する。3台の車に分乗してスタ
ートする。淵野辺駅で松尾、山
内さんが加わり同勢14名となる。

10時30分、試験所到着。主任
研究員の勝呂さんから稀少淡水
魚の保護飼育の状況聞き、引き
続き場内を案内してもらう。ワ
カサギ、ヤマメ、ミヤコタナゴ
、ホトケドジョウ、メダカ等が
飼育されている。同じメダカ
でも遺伝子により厳密に水系
の分類がされており大変興味深
かった。

13時、近くの「相模川清流の里」
で会食14時、帰途に着く。

1月16日(水)「対話」協力の要
請
鶴三小の横山先生から、児童が
地域を知る試みとして月2回程
度の「対話」に協力してほしい
との要請があった。お役にた
つことならばと快諾。後日、
生江、山本さんにも協力して
もらえることになった旨連絡
する。

1月18日(金)出前講座の要
請
町田一中の三木先生から電話。
1年生を対象に出前講座をして
ほしいとのこと。7クラスあり
他に消防団、市役所ごみ回収課
、障害者施設等に要請している
ようだ。面白い試みだ。「川は
生きている！」というテーマ
でお話しすることを約束する。
(この項おわり)